

7月4日（土）「葛西海浜公園西なぎさ」において、生き物生息場づくりPTによる「アサリわくわく調査」を実施しました。

雨模様の天気が続く中、調査日の天候が心配されましたが、当日は風がやや吹いたものの幸いにも雨が降らない天候のもと、参加者総勢10名での実施となりました。

潮が引いた干潟の任意の位置で25cm四方の砂を採取し、砂の中の生き物を確認しました。  
※25cm四方の範囲で取った砂を網目2mm程度のネット袋に入れ、海水で砂を洗い出してネット袋内に残った生き物を確認しました。

調査当日に採取したアサリの個体数は、65個でした（採取調査は午前中）。この調査結果から、現地ではアサリの個体数が極めて少ない状況にあることが確認されました。

現地では、本調査の傍らで熱心にマテガイを取っている多くの家族を見かけました。



集合と自己紹介（西なぎさ人道橋入口）



風呂田東邦大学名誉教授からアサリ調査方法の説明を受ける参加者たち



参加者による生物の採取



採取した生物の確認



参加者による生物の採取



採取した生物の同定



採捕した生物の同定



採捕した生物の同定



ふりかえり